

研究協力をお願い

昭和大学病院附属東病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

水晶体再建術時のレンズ使用における術後屈折誤差、合併症の検討

1．研究の対象および研究対象期間

2021 年 4 月 30 日～2023 年 2 月 10 日に昭和大学病院附属東病院眼科でレンズを使用した水晶体再建術を行った患者さんを対象とします。

2．研究目的・方法

レンズという二焦点眼内レンズを使用して水晶体再建術を行った際、術後の屈折値が術前の狙いどのようにずれているのか、また合併症について調査します。
診療記載(カルテ)より「4．研究に用いる試料・情報の種類」の情報を取得し研究に利用いたします。

3．研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2024 年 7 月 31 日まで

4．研究に用いる試料・情報の種類

患者背景(年齢・性別・執刀術者・硝子体手術の術式、使用器具・原因疾患)、術前情報(術前視力・角膜内皮細胞数・網膜剥離の場合は黄斑の状態・眼底写真・眼底三次元画像解析検査結果・他覚屈折度・角膜曲率・自覚屈折度・眼軸長・前房深度・網膜中心厚・眼内レンズの種類と度数・予測度数)、術後情報(手術記録・眼内レンズの挿入部位・術後視力・他覚屈折度・自覚屈折度・眼軸長・前房深度・網膜中心厚・角膜内皮細胞数・眼底写真・眼底三次元画像解析検査結果・合併症)を調査対象とします。

5．外部への試料・情報の提供

該当致しません。

6．研究組織

研究責任者 昭和大学病院附属東病院 三村華代

7．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院附属東病院

住所：〒142-0054 東京都品川区西中延 2-1-14

氏名：三村華代

電話番号：03-3783-8000